

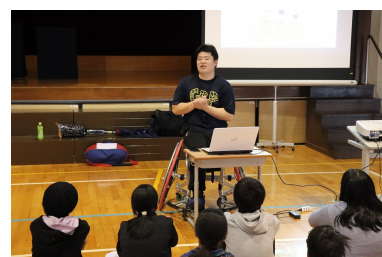
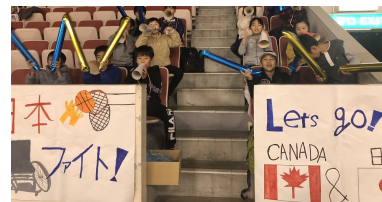
2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

道府県・政令市名【福岡県】

学校名【大刀洗町立大堰小学校】

1 実践テーマ	Ⅲ
2 実施対象者 (学年・人数)	第4・6学年、特別支援学級在籍児童 45人
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (総合的な学習の時間)
4 目 標 (ねらい)	○パラリンピック競技である車イスバスケットボール選手との交流を通し、生き方や競技に取り組む姿勢を知り、自分の生活に生かす。
5 取組内容	<p>「車イスバスケットボール選手から学ぼう！」</p> <p>(1) 高齢者や障がいを持った方との学びをふまえ、国際車イスバスケ大会を観戦し、障がいがある方のプレイのすごさを実感する。</p> <p>(2) 車イスバスケを体験し、車イスを操作しながらのプレイの難しさを実感するとともに、みんなで協力する楽しさを味わう。</p> <p>(3) 車イスバスケ選手のスポーツに対する思いや障がいに向き合う姿勢についての話を聞き、自分の生活を振り返り、今後の展望をもつ。</p>
6 主な成果	○パラスポーツの素晴らしさや共生社会の構築の重要性を実感できた。
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	○県内であった国際車イスバスケットボールを観戦し、その直後に出場した選手と車イスバスケット体験を行ったり、話を聞いたりした。
8 主な課題等	<p>○実際の試合を観戦する場合や外部講師招聘のための予算をいかに捻出するかが課題である。</p> <p>○総合的な学習の時間における探究課題を「福祉」で行った。ただ、複数学年における「車イスバスケ体験」のねらいや活動の位置付け方の更なる工夫が必要である。</p>



<p>9 来年度以降の 実施予定</p>	<p>○「I' mPOSSIBLE」などの教材の活用を通して、パラスポーツや共生社会構築への理解を深める取組をさらに進めていく。</p> <p>○本年度実施した取組を全教職員で共通理解を図るための研修を実施し、取組の継続・深化を図る。</p>
--------------------------	---